

第二回 文化財サポーターフォーラム

主催：文化庁

平成**21**年**3**月**29**日（日）**13時00分～16時40分**

交流ひろば **11時00分～17時00分**

会場●**東京文化財研究所**（東京都台東区上野公園13-43）

文化庁では、文化財の保存と活用に対する支援活動等に、社会全体の積極的な参加を求めていくためには、全国各地の保存団体、市民団体やNPO法人等の活動を調査し、その情報を提供するとともに、それらの団体と行政および団体等相互の連携・協力を促すことが重要と考えています。

このため、平成19年度からこれらの団体等の活動状況に関する調査を実施するとともに、この調査の進捗状況等を踏まえて、市民団体等が活動しやすい環境の整備や人々が積極的にその活動に参加する機運を醸成するために必要な方策や枠組について研究・協議を行うことを目的として、この研究協議会を開催します。

●講演会プログラム

11：00 交流ひろば開場

13：00 開会挨拶 有松 育子 文化庁文化財部伝統文化課長

13：10 基調講演 **文化の伝承と市民団体の役割**
亀井 伸雄 （財）文化財建造物保存技術協会常務理事

13：40 活動報告1 **地域の文化財悉皆調査と防災活動**
松下 正和 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター研究員

14：00 活動報告2 **NPO法人全国町並み保存連盟の活動について**
市毛 環 NPO法人全国町並み保存連盟理事・事務局長

14：20 活動報告3 **紙をめぐる文化財の世界について**
馬場 秀雄 吉備国際大学教授

14：40 特別講演 **話芸の伝承と継承について**
三遊亭 小遊三 落語家

15：10 休憩

15：30 パネルディスカッション **社会全体で文化財を継承していくために**
コーディネーター 二宮 修治 東京学芸大学附属世田谷中学校校長
パネリスト 坂本 善昭 NPO法人石川県茅葺き文化研究会
正岡 茂明 兵庫県立尼崎高等学校校長
翁家 喜楽 太神楽

16：30 閉会挨拶 有松 育子 文化庁文化財部伝統文化課長

開会／閉会挨拶

有松 育子（ありまつ いくこ） 文化庁文化財部伝統文化課長



1982年早稲田大学法学部卒業。

82年文部省入省、男女共同参画学習課長、調査企画課長、内閣府参事官（青少年育成担当）などを経て、2007年4月より現職。

●基調講演

文化の伝承と市民団体の役割

亀井 伸雄（かめい のぶお） （財）文化財建造物保存技術協会理事（前文化財鑑査官）



1973年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻課程修士課程修了。工学博士。

73年文部省（文化庁）入省、文化財調査官、建造物課長、文化財鑑査官等を経て、2008年7月より現職。

専門は近世都市史、文化財保護。現在は、中近世城館遺跡に興味をもつ。

著書に、『近代都市のグランドデザイン』日本の美術471（至文堂、2005）、「伝統的建造物群保護制度について」『日本の史跡』所収（名著出版、2004）ほか。

●活動報告1

地域の文化財悉皆調査と防災活動

松下 正和（まつした まさかず） 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター研究員



1994年神戸大学文学部史学科卒業、96年同大学大学院文学研究科史学専攻修了、2004年同大学大学院文化学研究科社会文化専攻単位取得退学。

04年神戸大学文学部人文学科助手、07年より現職。

歴史資料ネットワーク事務局長。

専門は日本古代史・文化財防災。最近は時代を問わず地域生活史・災害史の分野に興味をもつ。

著書に、鈴木正幸編『王と公一天皇の日本史』（柏書房、1998）、文化財保存修復学会編『私たちの文化財を救え！！―災害と向きあう』（クバプロ、2007）、坂江渉編『風土記からみる古代の播磨 一人々の生活と交流―』（神戸新聞総合出版センター、2007）（以上いずれも共著）などがある。

●活動報告2

NPO法人全国町並み保存連盟の活動について

市毛 環（いちげ たまぎ） NPO法人全国町並み保存連盟理事・事務局長



1959年國學院大學文学部史学科卒業。

60年学校法人日立女子高等学校教諭を経て、96年からNPO法人共楽館を考える集い常務理事・事務局長、2003年よりNPO法人全国町並み保存連盟理事・事務局長。

専門は近代史、現在は近代化産業遺産に興味をもつ。

著書として、共著『史料集共楽館』（日立市郷土博物館、1998）がある。

●活動報告3

紙をめぐる文化財の世界について

馬場 秀雄（ばば ひでお） 吉備国際大学教授



1969年富士短期大学経営学科卒業。

98年金沢美術工芸大学非常勤講師、2003年吉備国際大学文化財総合研究センター客員研究員を経て、04年より現職。

専門は膠絵・書積の保存修復研究。

●特別講演

話芸の伝承と継承について

三遊亭 小遊三（さんゆうてい こゆうざ） 落語家



HPより引用

1968年4月三代目三遊亭遊三に入門、69年4月前座（前座名 三遊亭遊吉）、73年9月二ツ目（小遊三に改名）、83年3月真打昇進。

落語芸術協会副会長。

昭和55年度 芸術祭優秀賞「芸協五人衆」、平成13年度 芸術祭優秀賞。

著作に『宗匠・小遊三の全日本ダジャレ芸術協会』（徳間書店、1993）、『ダジャレ四季報366日』（徳間書店、1996）がある。

●パネルディスカッション

社会全体で文化財を継承していくために

コーディネーター

二宮 修治（にのみや しゅうじ） 東京学芸大学附属世田谷中学校校長



1974年東京学芸大学教育学部卒業、76年同大学大学院教育学研究科理科教育専攻修士課程終了。

76年東京学芸大学助手、93年同大学助教授、2002年同大学教育学部教授、08年より現職。

東京学芸大学教育学部教授併任。

専門は文化財科学・文化遺産教育。

著書として、『微量成分元素存在量による消費地遺跡出土磁器片の生産地推定―肥前磁器を中心に―』（共著）、『全面改訂 新しい研究法は考古学に何をもたらしたか』（田中琢・佐原眞編、クバプロ、1995）、『アーカイブスの保存と環境2 空気環境』、『アーカイブスの科学 下巻』（国文学研究資料館史料館編、柏書房、2003）、「第5章 文化財科学と考古学」（『現代社会の考古学』現代の考古学1、岩崎卓也・高橋龍三郎編、朝倉書店、2007）がある。

パネリスト

坂本 善昭（さかもと よしあき） NPO法人石川県茅葺き文化研究会専務理事



1969年に東京よりUターンして金沢でタウン誌『おあしす』編集参加、編集長を経て、87年独立。現在、ピーセクション坂本善昭事務所代表。

金沢職人大学校専門員などを経て、フィールドワークとして地域の伝統文化と職人技術継承を調査研究する。著書として、『金沢・能登 加賀文化圏への誘い』（実業之日本社、2002）、『金沢の手仕事』（ラトルズ、2006）がある。

正岡 茂明（まさおか しげあき） 兵庫県立尼崎高等学校校長



1974年神戸大学経済学部卒業。

74年兵庫県立相生産業高等学校教諭、78年兵庫県立西宮今津高等学校教諭、81年兵庫県立尼崎北高等学校教諭、90年兵庫県立御影高等学校教諭、97年兵庫県立西宮北高等学校教諭、2002年兵庫県立尼崎高等学校教諭、04年同校教頭、07年同校校長。

あまがさき市民まちづくり研究会代表。

専門は地域と密着した歴史探訪。

『兵庫の歴史散歩（上）』（山川出版、2006）の一部を執筆した。

翁家 喜楽（おきなや きらく） 太神楽



HPより引用

1946年1月故宝家楽翁（二代目翁家和楽）に師事、48年弟子5人で（男3人、女2人）小若連を結成、54年翁家トリオ結成、70年キャンディーボーイズに参加、92年1月キャンディーボーイズを脱退、92年9月娘喜乃とコンビを組む、2002年9月現・翁家小和とコンビを組む。

太神楽曲芸協会会長。

78年フジTV演芸大賞部門賞受賞、同年文化芸術祭賞受賞。

パネル出展団体一覧（平成21年3月26日現在、五十音順）

NPO法人	赤坂氷川山車保存会	東京学芸大学
	あまがさき市民まちづくり研究会	東京湾海堡ファンクラブ
	淡路人形芝居サポートクラブ	富岡製糸場解説ボランティアガイド
NPO法人	石川県茅葺き文化研究会	富岡製糸場を愛する会
（財）	伊豆屋伝八文化振興財団	富松城跡を活かすまちづくり委員会
	稲付千本杵餅練唄拵唄保存会	（社）奈良まちづくりセンター
	今井町町並み保存会	新潟県立歴史博物館
	石見銀山ガイドの会	（財）日本ナショナルトラスト
	宇都宮市文化財ボランティア協議会	日本の凧の会
	漆刷毛工房ひろしげ	貴井囃子保存会
NPO法人	NPO文化財を守る会	NPO法人 博多織技能開発養成学校
NPO法人	大牟田・荒尾炭鉱のまちファンクラブ	博多祇園山笠振興会
	小田原囃子多古保存会	浜松市博物館
	鬼の岩屋まつり実行委員会	兵庫県立尼崎高校
NPO法人	小野川と佐原の町並みを考える会	NPO法人 福岡邦楽芸術文化振興会
	金沢学院大学美術文化学部文化財学科	文化財修復大学院生インターンシップ協議会
	からむし織体験生（織姫・彦星）事業	NPO法人 文化財保存活用支援センター
	福島県大沼郡昭和村役場	NPO法人 文化財保存工学研究室
（財）	祇園祭山鉦連合会	NPO法人 文化財保存支援機構
	北区ふるさと農家体験館運営協議会	NPO法人 文化財夢工房
（財）	北原白秋生家保存会	NPO法人 平城宮跡サポートネットワーク
（財）	九州環境管理協会	別府大学文学部文化財学科
	九州国立博物館環境ボランティア	紅花の栽培と紅餅 長瀬正美
NPO法人	旧モーガン邸を守る会	（財）放下鉦保存会
NPO法人	ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	（財）松ヶ崎立正会
	京都国立博物館 文化財保存修理所 修理者協議会	（財）南観音山保存会
	京都造形芸術大学歴史遺産学科	NPO法人 宮城歴史資料保全ネットワーク
NPO法人	京町家再生研究会	NPO法人 ミュージアムIPMサポートセンター
NPO法人	共楽館を考える集い	「山古志 ふたたび展」（新潟県立歴史博物館）
	鶴沼の緑と景観を守る会	NPO法人 八女町家再生応援団
（財）	黒主山保存会	読売あをによし賞
	けやき通りまちづくりの会	（財）頼山陽旧跡保存会
NPO法人	小石川後楽園庭園保存会	和光市古民家愛好会
	豪商稲葉本家管理運営委員会	ワンコイントラスト委員会
有限責任中間法人	国宝修理装演師連盟	
（財）	古都大宰府保存協会	伝統の技を伝える一選定保存技術保持者
	古都大宰府保存協会万葉植栽ボランティア	上窪 良二
NPO法人	さいたまふるさと塾	昆布 尊男
	佐原山車行事伝承保存会	千田 堅吉
	篠原踊保存会	西村 和記
（有）	studio acca	廣瀬 賢治
NPO法人	全国町並み保存連盟	福西 弘行
	全国山・鉦・屋台保存連合会	前田 友一
NPO法人	泉州佐野にぎわい本舗	森 義男
（社）	全日本郷土芸能協会	
	太子山保存会	
NPO法人	大文字保存会	
	高山屋台保存会	
	大宰府史跡解説員	
	太宰府天満宮境内解説員	
	太宰府ボランティアネットワーク歩かね太宰府実行委員会	
	竪穴住居復元プロジェクト	
NPO法人	文京歴史的建物の活用を考える会（たてもの応援団）	
	茅ヶ崎の文化景観を育む会	
	中央区文化財サポーター協会	
	筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻	
	鶴子銀山へ続く道を歩こう	

（全98団体）

問い合わせ先

（株）クバプロ内
文化財サポーターフォーラム事務局

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F

TEL：03-3238-1689 FAX：03-3238-1837

E-mail：bunkazai-supporter@kuba.jp

URL：http://www.kuba.co.jp/bunkazai-supporter/